常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番

改正平市條例は違法
地方自治廳が回答書

去る三月のサヨナラ平市議会は「土木業者は土木委員になれない」という全国に比類のない改正土木条例なるものを、良識ある市民の反対を押し切り多数をもつて可決したが、この条例の可否をめぐつて「このような条例は制定できない」旨の回答がこのほど地方自治庁行政課から寄せられ波紋を投げている。

回答全文

過日御照会の土木業者出身の土木委員兼職に関する疑義の件については、設問の如き内容の条例を制定することはできないものと解されています。（昭和二六、三、二八下関市議会議長宛行政課長回答）之は旧府県制、市制町村制などにおいては、議員にも同趣旨の規定がなされていたが、昭和二十一年の地方制度改正により削除され、長についてのみ法律で規定せられている建前から、そのような趣旨の規定を条例で規定することはできないと解すべきであろうと存じます。ただ契約の内容を知り得る立場にある者は競争入札に加わることができない旨の規定を財務規則中に設けることはさしつかえないものと解されます簡単ですが回答致しておきます。

自治庁行政課 佐藤事務官

以上、議会活動に何らの制約も受ける理由がない」「特に条例として定める必要はない、その他の規定、又は議会の申合せ等でも可能であろう」「一人の議員を締出すために一々条例を改正しなければならないようになつたら、条例はいくつあつても足りないだろう」など、更にサヨナラ市会で同条例に賛成した志賀議員らも改めて条例を制定することには疑問を残していた。

事務局調査始む
印鑑條例の二の舞か

同条例は既に成立、五月一日からその効力を発行するすることになつているが、「このような条例は作るべきでない」という自治庁の回答に接した市当局では「違法であるとは考えないが、議員提案であるのでそこまで調査しなかつた至急自治庁に紹介して調査する」と語り

市会事務局では「私達も個人的な解釈では不適当であると考えていた。既に成立してしまつたものであるが、法の精神にもどるものであれば当然改めなければならないことであるから、良く調査して同条例が適用されるまで万全を期したい」と語つているが、

自治庁の見解が正しいとするならば、このような改正条例を何らの法的研究もなく不用意に或は多分に感情を含めて提案、成立させたことは市会議員は而ろん、関係者が余りにも不勉強であろう。条例を不用意に提出し、不用意に成立させたために昨年制定したばかりの条例を廃棄して去るサヨナラ市会で再び制定しなおした事件もある、平市の印鑑条例がそれである市条例とは七万市民が共存し、その福利増進を計ることを目的とする条例であるなら、その一つ一つの制定にはもつと真険な検討と研究が必要であろう。

印鑑条例事件とは

去年十一月三日第三国人が平市の窓口に印鑑証明を受けに来たことから問題が起つた。当時作られたばかりの平市印鑑条例は「平市居住者で住民登録を済ませた者に限る」とだけで第三国人の規定は全くなかつた、ところが自治法や他市の範例によると住民登録を済せない第三国人（外人登録者）にも交附されており、また現に平市民の一人として市民の義務を果しているものに証明を交附出来ない理由も発見出来ず、遂に市条例をおかして証明を交附してしまつたもの。この問題の起つた当時市当局は黙して語らなかつたが、去る三月のサヨナラ市会で新しい印鑑条例に作りかえた。結局成案の不備を認めたわけだが、これなども不勉強の一つであろう。

今回の問題とその性質は異るが不用意に作つたと云う点では共通している

感情的な野澤提案

この改正条例なるものは、平市の現土木委員長強口唯七郎氏（磐城土建社長）と常に犬猿の間にある野沢武蔵氏が、市議改選期に便乗強口委員長の横暴を市民大衆にアツピールすると共に多数与党の勢力をかつて一挙にサヨナラ市会に提案可決したものであるが、改正条例によつて土木行政の明ろう化を計ると言う提案理由は表面、一歩裏面に廻れば強口委員長追い出しの臭気が多分に含まれ、この改正条例の設定には内心反対をとなえるものまでが市会のランチキ騒ぎのうちに賛成すると言う後味の悪いものであつた。

特にこのサヨナラ市会では提案者の野沢氏、賛成者の大嶺（庫）議員が、長々と提案理由を説明その必要性を強調すると共に強口委員長の攻撃をこころみたのにかゝわらず、当の強口発言は野沢、大嶺氏らのしつような防害的行為にえさぎられて中途で封じられ、かんじんの改正条例の法的な是否論などは一ぺんも試みられず、全くウムヤムのうちに成立しているもので、市の憲法でもある条例の制定、改正には余りにもふさわしくない状態の中で行われた。

強かつた反対の声

なおこの改正条例問題は市民の間でも相当論議され、有識者の間では反対の声も強かつた、三、三の例をあげると「土木業者であろうとも市民から選ばれた議員である

改正平市条例について
関係者は冷静に反省せよ

改正市条例とは▽市条例第六条市の常任委員及び特別委員は議長が市会にはかつてこれを選任する。と言う条項に新たに「但し土木建築請負を業とする議員（法人の代表及び重役を含む）は土木委員会の委員となることが出来ない」と云う一項を附記したものであるが提案理由は強口土木委員長を土木委員会から締出すと言うことにつきていたようだ

この提案理由で野沢氏は、改正条例は基本的人権をおかし、土木を業とする議員を拘束することになるため甚だ遺憾であるが、私が辞任せよと云つても聞き入れないから止むを得ぬ処置である」と。云つている。

第六条をみると「委員は議長が市会にはかつてこれを選任する」と明記されているのだからあいて条例を改正しなくとも十分に議会の内で処罰出来るしまたこの六条から解釈すると土木行政を議員が不信任することは、委員を選出承認した議会の不信任に通ずるもので、それを一人の委員に責任転かすることは奇弁であつた

更に真に土木行政の明ろう化公正を期するためなら委員の資格問題を取りあげて人権論や違法論合法論を巻き起す前に、工事の不正を防止する手段は自治庁の言分のように他に十二分にあつた。

このような手既を選ばず、一足飛びに市条例の改正をとりあげサヨナラ市会に持ち込んで一挙に採決を迫つた陰には土木行政明ろう化を政争の具に供したきらいが多分にある。

土木行政と市政の明ろう化は市民の望むところであり協力をむしむものではないが、このようなうがつた、一人良がりのやり方には反対である。市会議員も市当局もこのような問題にはもつと冷静になつて取り組んで慾しい。感情対立の争いを多数を利して市条例の中にまで織り込むなど民主々義のボウドクである。 （M）

銘菓 ぴん平ぴん餅
御土産、御贈答には地方発送承ります
御菓子司 松月堂
電話206・2206

市議選の供託者

市議立候補供託者次の通り、▽平市、会川利一、鈴木政一、諸橋正次、塩庄造、篠崎實、遠藤幸一郎、片寄俊、菊地秋明、▽内郷市、宮下秀貫、鈴木磐夫、斎藤隆行、大越貞一、高萩昌平、樋口キミエ、川島常陸、▽常磐市、石井峯松。

添田氏県議選へ
平市から名乗り上ぐ

馬目武之助、野沢武蔵両候補の一騎打ちとみられていた県議選（平）から日共添田計氏が突如として出馬し、十三日午後四時五十一分立候補届出締切り九分前に届出た。添田氏の出馬によつて馬目、野沢の一騎打ちから三つ巴え戦に突入したが、添田氏がどの程度平市を喰らうか、今後の波乱は予想以上のものがある。

礦山臨時措置法
常炭礦反対を決議

常炭砿では十三日午前十時三十分から平市大工町労働会館で第十回地方委員会を開き、来る五月九日より三日間東京で開催される全炭砿第二回全国大会に出席する代議員三十名を選出し、県教育委員補欠選挙には田島町教育長棚木義次氏を推すことを決議した他、今国会で提出される予定の石炭砿山臨時処置法案は中、小炭砿にとつては企業整備と首切りを余儀なくされるものであるとして絶対反対の態度をとり、中央に於て独自案をまとめて斗争を展開することを決議した。

石炭砿山臨時処置法案とは現在通産省が構想中のもので、主眼とする主なものは中、小炭砿の買い上げ、竪坑開さく、設備改善、資金の確保などがあげられこれが実現すれば大手筋にとつては利益になつても中、小炭砿は利益をみることは不可能であると云う見解から常炭砿傘下の各炭砿が強固な態度を決めたものである。

預金と無尽
株式会社 大東相互銀行
平市大町・電110・387

常磐生協創立総会

常磐労組生協創立総会は二十日午前九時から磐崎会館で開らかれるこれは同労組が現在会社側経営による売店（全砿十六カ所）は通帳制の賃金天引であつたが、将来は売上げの利益を会社側には払わず、組合員個人に還元させようというのがねらいであつて、昨年十二月から組合員一人当り月五十円の出資金で資本は三千万円と見込んでいる。又同生活協組は五カ年計画をもつて漸次広げる様になつており、三十年度磐崎地区、三十一年度鹿島地区、三十二年度湯本地区、三十三年度内郷地区、最後の年に全砿の傘となつているが、この生協の購入方法は全組合員にチケットを与えこれで買うようになつている。

銘菓 六段羊羹 平凡

出生 死亡

十三日届出（敬称略）

出生＝禰宜町左職渡辺勝英長女絹恵、禰宜町人夫宇佐美広吉三女啓子、杉平公務員佐藤照男長女祐理子。

死亡＝堂ノ前自転車修理業坂本梅三(四九)、旧城跡無職小野寺キツ子(三七)。

天気予報

（今晩）北東の風曇り、一時小雨（明日）北東の風曇り、時々小雨ですが、午後から雨は本降りとなつて来るかも知れません。（海上）今晩風波がやゝ高く明日は見通しも悪く風波が高いでしょう。

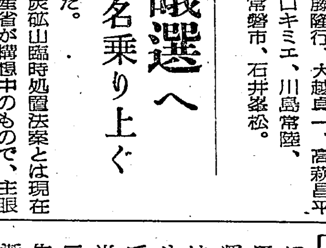
近日中 スタイル増刊きもの読本第9号より紹介中の奇抜で斬新な
—宇野千代先生デザインの—
宇野千代ゆかたを
◉特選展示する予定です
北川呉服店 平市一丁目 電三九四

宅地譲りたし
商店、工場、住宅向き 三百坪 平駅より南へ十分
価安分譲にも応じます
委細面談 姓名在社

院長 松村亨
内科（胃腸科・呼吸器科） 横山八十八 岡崎仁 岸田英彦
外科（整形外科） 松村亨
婦人科（性病科） 田辺勇成
歯科 松村政次 吉田吉之助
放射線科 新妻春男
臨床検査部 草野政雄 佐藤吉雄 志賀道男
薬局 薬剤師 蛭田みさほ
財団法人 磐城済世会（平市南町二二大通り）
松村病院
電話（平） 一〇七番（受付） 一八九二番（事務） 一六九六番（第二病室）

うれしいひととき
ひと混みから離れて落付いたアメリカ風の喫茶室で一休みする時
きつちんとコーヒー
たまはん
平銀座街、電一六二一

断然うまい
ヤマフル最上醤油
ヤマフル栄養味噌
電10番へ
鹽屋



乱視レンズ
即日調製致します
▼レフラクトメーター設備
眼鏡専門 松本
平市一丁目電1851

市長、市議選挙あす告示

野崎、諸橋の決戦

平 アジビラ合戦で激突

市長・市議選はあす十五日告示、三十日まで激戦が繰り展げられる。平市長選は諸橋、野崎の一騎打ち、内郷は沼田、磯貝の一騎打とみられるが日野定利氏（平事件被告）の出馬もうわさにのぼっているので三巴戦も予想される、市議選は内郷、平、常磐だが、十四日正午現在までに供託したものが内郷五十一名常磐四十七名平四十名、更に相当数の出馬を伝えられるので激戦はまぬがれない

平市長は現市長諸橋久太郎氏と平商工会議所会頭常磐交通KK社長野崎満蔵氏の一騎打となる事はほぼ確実とみられている。諸橋氏は昨年来豊間、高久、草野、夏井、南赤井を合併し、今年は合併後第一年度に当る為に責任上からもう一期市長をつとめたいという希望を持っており、昨年十一月再出馬を声明している。ところが今年に入って諸橋氏が市長選に出馬した際、同氏をかついだ市政革新会は過去四年間に行って来た業績は消極的であるとともに、野党勢力を阻止するだけの力がないということで野崎氏を担ぎ上げた為、諸橋系の勢力は市政同志、革新の両派で相反し、野党側の自由クラブの態度とともに微妙な様相を示したが、関内氏落選で与党内は新たな動きを初めた。

すなわち政治結社として発足以来しらみつぶしに部落を巡回して革新座談会を開き諸橋攻撃一本ヤリで進んでいる市政革新会の勢力を一端くじき、諸橋側近に食い込んでいる野党勢力を駆逐しようというねらいから市政同志会は諸橋、野崎両氏の白紙還元を策して木村清治、小田吉次の両翁を出して動いたにもかゝわらず、不調に終ってしまった。

この為戦況はますます先鋭化し、到底両氏の調整は再び不可能となったばかりでなく、革新会は部落座談会で諸橋市政を非難、チラシもまいて勢力は伸びている。一方市当局も「市政だより号外」で弁明に努めるなど、今次の市長選は類例のない激戦となる事が今から予想されている。

内郷は一騎打ち

内郷市長選では現市長沼田一夫氏と元助役磯貝信夫氏との一騎打ちとなる事が決定的、平事件被告日野定利氏は出馬を断念

沼田氏は四十代の市長として、同市の第一人者として期待がかけられている一方、四市合併の推進力としても外部から期待を集めており、一方沼田氏の私行上の問題をとり上げる向きもあって初め根本貞治氏と磯貝氏の対抗と噂にのぼったが、根本氏は自分の経歴から教委選に出馬したので磯貝氏の出馬は確定となった。

磯貝氏は前山崎町長時代の助役でおん厚な人格から下部の支持がつよいとみられており、前回落選に対する同情の声は少いにしても沼田氏に対しては相当迫るとも云われている。又日野氏も推薦母体がはつきりすれば出馬すると伝えられたが十四日断念を表明

新妻の余罪

去る三月三十日夕刻、詐欺の疑いで平署に逮捕された平市大越字根廻生れ住居不定無職新妻敏(三一)は同署の取調べに三十件の余罪を自供し、今月初めに一旦身柄を送られたが、引きつづき検挙拘留に切り替えられての追究にその後も続々と余罪を自供、十三日までに七十件の詐欺が判明した。

昨年十月中旬ごろ平市白銀町「さかえ食堂」の会計係片寄鶴治さん(五三)に「好間局前の野菜屋だが仕入れの金が六百円ほど足りなくなった」とだまして六百円を詐取したのを含めて平、内郷方面をあるき、いくつかの偽名を用いて詐欺を働いていたものであるが、被害金額が二、三百円程度のため総額は約三万円前後でまとっている。

商工年鑑を編さん

平市商工課では地方の商工業を紹介する為に「商工年鑑」を作成する事になったが、この資料作成の為に係官が市内の商店四千四百店を対象として調査に乗り出したが、調査が終り次第年鑑を編さんする事になっているので協力を要望している。

平にボヤ

十三日午後五時過ぎ平市白銀町鉄道官舎酒井豊次郎さん方風呂場から出火、屋根をこがしただけで消し止めた、原因は煙突の飛火から

広告マッチの
……御用命はお早めに……
専門の店 ◎御報参上◎
サトー広告社
平市田町 TEL1790

失保の不正摘發

平職安所の内定進む

平職安では管内の従業員十名内外の中小事業所に失業保険金不正受給があるとの聞き込みから、係員を派遣して内定を進めているが近日中に田人の某所など一、二の事業所が摘発される模様である。調査の内容については今のところ発表をさけているが、これらの中小事業所が再三の摘発にもかゝわらず、不正受給を行うのは打続く不況から退職金も支払えぬ苦境にあるところから退職者と事業主とがなれ合いで水増その他の手段を選ぶ結果だといわれているが、いずれにせよ不正は容認出来ないと同職安所では徹底摘発の方針を進めている。

十七カ所を急襲

平税務署ドブ狩り

平税務署では山神祭を前にして好間村、内郷市ドブロク密造部落を内偵中であったが十三、四日両日にわたり平税務署紺野監視係長以下全員は平署、内郷署の協力でドブロク密造個所好間村滑本三郎(三三)他十七カ所を一斉急襲ドブロク、蒸りゅう器等を押収密造酒現行犯で逮捕した現在までに判明した押収個所は次の通りである。▼中好間守鍛冶内無職滑本三郎(三三)＝二斗▼好間村三反田無職中村金一＝一斗五升▼同椎木平金平定次＝蒸りゅ器一組▼同字板木沢無職関沢重雄＝二斗▼同字椎木平関根要吉＝一斗五升

時計スラる

十三日午後八時ごろ常磐線下り四二九列車に乗車していた四倉町上岡字宮下農業西山治一さん(四四)は湯本、綴間で仮眠中ズボンのポケットからスイス製腕時計一個二千円相当を盗られたと平鉄道公安室に届出た。

銘菓 平餅(ぴんもち) 松月堂

無銭飲食

内郷市内町前田二十土工角田某(三さ)は十三日夕刻から平市四丁目十一屋食堂で百九十円相当の無銭飲食をしたうえ、コップやその他の器具をこわして暴れていたが、報をうけてかけつけた平署員に無銭飲食と器物棄損現行犯で捕まった

公明選挙の横断幕

常磐青文協で

選挙の度に活発な公明選挙の啓もう運動を行って来た常磐市青年文化協会では、今次の地方選挙を迎えて、このほど長さ五米、幅十センチの三枚の大横断幕を作成、湯本駅、表町、横町通りの三カ所に掲げて一般市民に「正しい選挙、明るい政治」スローガンで呼びかけることになった。更に政見の合同発表を聴くために十七、八の両日県議選候補者の個人合同演説会を、また廿五六両日には全市議会議員候補者の個人合同演説会をそれぞれ公民館で行う。

西丸殺意を否認

磐城の殺人未遂公判

去月五日磐城市に発生した殺人未遂事件で磐城署に自首して出た。同市辰見町小名浜臨海運送会社現場課長西丸信郎(四二)にかゝる第一回公判は十三日午前十時三十分から地裁平支部法廷で大竹裁判長係横地検事、秋元弁護人立合で開廷横地検事の起訴状朗読に対し西丸は「殺意はなく手足でも折って社会の見せしめにしようとした」と殺意を否認。続いて証拠調べがあり弁護人から証人申請があり閉廷した。次回は二十日午前九時から

西丸は去月五日午前八時三十分ころ同会社内の内紛から専務吉田荒次さん(五三)の出勤を待ち受け、同市務橋附近でかくし持っていたトビロで吉田さんの後頭部などをめった打ちにしヒン死の重傷を負わせたもの。

スカラ靴支店
平信販指定商チケット
平市二丁目

深刻な入丸炭礦その後

黒ダイヤの山として石炭ブーム時代を現出し、他産業界の追従をゆるさなかった常磐地区炭砿界もひしひしと押し寄せるデフレの波に抗しきれず、休廃山が相次いでおこり、更に迎える夏枯とゝもに大きな社会問題として成行が注目されているおりから内郷市入丸炭砿にかゝる全従員一五八名の失業保険金は四月十日で停止になり、其の後の就職状況は各方面から憂慮されている。

同炭砿は水害、朝鮮動乱による産業界の不振、石炭の重油転換等の理由から従業員一同の再開の希望もむなしく昨年九月閉鎖となり今後の生活を危ぶまれている状態であり其の対策については当労務者はもとより職安、内郷市役所、労組等が対策に協力しているが現十四日迄の就職状況は次の様であると平職安では語っている。

失業保険金受給中再三にわたり職業相談を実施してか保険金が高額のため他の仕事にあっせんする事は困難であったが八日大日本炭砿へ二十名、新川河川工事へ四十名の紹介をしたが、大日本へは一名の申込もなく又河川工事に七名就労している状態であり今後共求人求職者の条件に調査を要するもので全員就職に対しては一部の政治的に微妙な動きもあり同問題は困難を予想されるが緊急就労対策事業一般公共事業、民間事業に極力あっせんしている。

又日雇労働を希望する人達には同所で再相談しているが現在のところ三十年度緊急就労対策事業が開始されぬため二十九年度繰越工事と民間一般公共事業に若干吸収できるだけなので結局約八十名が一時失対事業に吸収しなければならぬものと見られている。

これに対し内郷市役所としては入丸炭砿の再開については極力奔走したが遂に再開の見込はたたず各方面の就職に狂奔している

※品質豊富で…
※値段が安い…
衣料品 卸・小売
小野榮呉服店
平市四丁目 小野栄一 電五一五

平名物 若ひな鳥料理
自家飼育
お一人前一五〇円 一羽料理もあり
出前迅速
お食事のデパート 不二屋
平市中央通り 電八八六・一七五〇

是非どうぞ
静かで……粋な……御座敷が……
皆様方のお出を心からお待ち申上げております
◉御風呂は何時でも沸いております
「御商談の合間にでも」お気軽に御利用下さいませ
貸席 小富
平市南町 電二〇二番

産地 石城畜産 牛豚肉卸小売価格
卸売 貫当り
牛枝肉極上肉 九〇円より五〇円
豚枝肉極上肉〃 百一〇円より九〇円
小売 百匁あたり
牛肉極上肉 百六〇円より百円
豚肉〃 〃 百八〇円より百四〇円
◉多少に拘らず配達迅速!
平市正内町(第三小学校通り) 舟津屋本店 TEL四一七
常磐市湯本上町踏切前 舟津屋支店 TEL三〇七

近代人の春から夏の榮養補給
◎……マルサ獨創!!
ソフトアイスクリーム
居酒屋まるさで発売中
尚御好評を戴いている
キリン生ビール近日發賣
平和通り支店 近日開店致します
マルサ
居酒屋まるさ 電1820
平和通り支店 電1321